

第4回 細胞製造コトづくりシンポジウム

テーマ 「細胞製造工程の安定化を議論しよう」

大阪大学大学院工学研究科テクノアリーナ（細胞製造コトづくり拠点）では、アカデミアが主催する拠点到企業が結集、より強固な頭脳集団を結成することで、ヒトづくり・モノづくり・ルールづくりからなるコトづくりの好循環を生み出す環境の創出を目指し、再生医療など生きた細胞を製品とする分野において、細胞製造技術の社会実装を推進する活動をしております。

本シンポジウムでは、技術課題として、「細胞製造工程の安定化を議論しよう」をテーマに、生きた細胞を製品とする製造工程における、不安定性より生じる課題を共有し、工程安定化のための技術構築について議論することで、ご興味ある皆さまとの輪を広げてゆければと願っております。

日時：

2023年 3月 8日(水)

13:00 - 17:30

会場：

大阪大学東京ブランチャ

(日本橋ライフサイエンスビルディング9F)

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2丁目3-1 1



プログラム(予定)

基調講演

CQAの特定とその評価
に関する技術

国立医薬品食品衛生研究所
再生・細胞医療製品部 部長
佐藤 陽治

話題提供

製造工程の安定化技術
～充てん工程と細胞カウント～

大阪大学 大学院工学研究科
細胞製造コトづくり拠点 拠点長・教授
紀ノ岡 正博

テーマ発表

細胞加工工程の安定化技術

大阪大学 大学院工学研究科 未来医療システムデザイン(澁谷工業)共同研究講座

福守 一浩

凍結工程の安定化技術

大阪大学 大学院工学研究科 細胞輸送・保管テクノロジー(岩谷産業)共同研究講座

奥田 淳

ヘマグルチニン応用培養技術

大阪大学大学院工学研究科 生物工学専攻 生物プロセスシステム工学領域

金 美海

参加費

無料

定員数

70名

主催

大阪大学 大学院工学研究科

企画: テクノアリーナ最先端研究拠点「細胞製造コトづくり拠点」
ACEプロジェクト (AMED 再生医療・遺伝子治療の産業化に向けた基盤技術開発事業)

お申込

以下アドレスに「参加者名」「所属機関」をご連絡ください
bpse_kotozukuri@bio.eng.osaka-u.ac.jp

後援

バイオコミュニティ関西